



Beauty Briefs 美の要約

Brief # 15 要約 # 15

Protective Effect of **Lyc-O-Mato®** Supplementation

Lyc-O-Mato® 補足の保護効果

Against Sunburn Cells Formation and DNA Damage

日焼け細胞の形成と DNA 損傷にたいする

臨床証拠は、たった一日保護されないで日光に曝されると回復不能の細胞損傷と日焼け細胞(死細胞)の形成を引き起こすことがあり、それは DNA 損傷を示すことを証明した。そのような損傷は早老と皮膚癌と結び付けて考えられてきた。残念なことに、**SPF(日光阻止因子)**の高い日焼け止めクリーム製品でさえ、**UV** 光線の残留透過と有害な遊離基の形成のために、完全に保護することが出来ない。

近年、サン・ケアやスキン・ケア製品の市場取引者の多くは、有害な遊離基を抑制するためにその製品に抗酸化物質を組み込んでいる。内からの保護を高めるために抗酸化物質を含んでいる栄養補助食品をつけ加えている市場取引者達もいる。

ライコレッド社の **Lyc-O-Mato®** 抗酸化物質の系統であるトマト・リコピン複合体(自然に抽出された抗酸化物質リコピン、フィトエン、フィトフルエン、トコフェロール、 β -カロテン)は特に興味深い。

ノースカロライナ州のハイ・ポイントの皮膚病理診断研究所所長 **Zoe Diana Draelos** 博士によって行われた 10 週間の調査で、日焼け細胞の組織学的分析による測定によって、**Lyc-O-Mato® 6%** の経口補足が光老化を防ぐ効力が検査された。被験者の 1 つのグループは **Lyc-O-Mato® 6%** のカプセルを毎日補足された。2 番目のグループはプラセボ(大豆油)を補足された。

10 週間の補足後、両方のグループの被験者達は 2MEDs の UVB と UVA 放射線を照射された。被験者から得られた皮膚の生体組織検査は **Lyc-O-Mato® 6%** のグループの日焼け細胞の数は、プラセボのグループの数と比較して有意に低いことを示した。より少ない日焼け細胞は皮膚の損傷がより少ないことを表している。

日焼け細胞形成に対する保護

Lyc-O-Mato® 6% 対 プラセボ

ミリメートル平方当たりの日焼け細胞の数 補足 10 週間後の細胞の総

Protection Against Sunburn Cell Formation
Lyc-O-Mato® 6% Vs. Placebo

